

施設カルテの見方

1. 全体の構成

この施設カルテは、令和5年4月1日時点のものです。

施設カルテ全体の構成は次のとおりです。

①～⑪については、次のページ以降に説明を示しています。

施設の概要

①用途分類

②施設配置状況

③建物棟数、延床面積

④耐用年数

⑤LED 対応の状況他

コスト関連情報

⑥運営収入、運営支出、収支

⑦中分類平均

⑧運営収入及び運営支出の折れ線グラフ

利用関連情報

⑨中分類平均

⑩利用の推移の折れ線グラフ

各種計画等

施設評価

⑪評価基準

配置図

特記事項

施設番号		施設名称		所在地	
1		小金井市立小金井第一小学校		小金井市本町1-1-6	

施設概要		■施設概要		
所管部門	部名	学校教育部	課名	庶務課
用途分類	大分類	学校教育系施設	中/細分類	学校/小学校
設置根拠	条例	小金井市公立学校設置条例		
	規則	小金井市立学校の管理運営に関する規則		
	要綱			
複合施設名				
施設配置状況				
管理形態	直管	指定管理者名		
敷地面積	13092.84 m ²	所有形態	市ほか	
用途地域	第一種中高層住居専用地域、近隣商業地域	建築率(%)	60.80	
その他規制		容積率(%)	200.300	
建物	棟数	18 棟	所有形態	市
	延床面積	7638.69 m ²	築年月	S48年3月
	主構造	鉄骨鉄筋コンクリー	耐用年数	47年
経過年数	42年	PCB対応状況	無	
アスベスト対応状況	その他	LED対応状況	非対応	
バリアフリー対応状況	その他	太陽光設備の設置状況	未設置	

■コスト関連情報 (単位:千円)					
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	中分類平均	
運営収入	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	
合計	0	0	0	0	
運営支出	経常修繕費	3,261	4,315	1,972	
	工事費	5,924	4,751	0	
	光熱水費	13,342	13,162	13,589	
	建物管理委託費	3,437	3,570	2,782	
	使用料・賃借料	7,329	8,332	8,442	
	事業費	0	0	0	
	指定管理料	0	0	0	
	人件費	48,388	55,532	52,645	
その他	0	0	0	0	
合計	81,681	89,661	79,431	82,186	
収支	金額	△81,681	△89,661	△79,431	△82,186
	単位あたり(円/m ²)	△10,693	△11,738	△10,399	△10,996

■利用関連情報				
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	中分類平均
年間利用人数	620	615	621	521
年間利用件数				
稼働率				
稼働率の定義				
年間開館日数	定員		市民以外利用	
利用者徴収	使用料減免基準		使用料減免基準名称	市外利用者使用料割増
利用者属性				

■各種計画等			
更新/長寿命化計画等		計画等策定年度	計画等最新更新年度
修繕改修計画	無	実施予定年度	補足
施設廃止予定の有無	無	廃止(予定)年度	補足
施設解体の必要性の有無	無	解体(予定)年度	補足
耐震診断実施の有無	有	耐震診断実施年度	平成13年度 (工事後)
耐震工事の実施状況	済み	耐震工事実施(予定)年度	平成17年度 (工事後)

■施設評価	
建物性能/経過年数	3
建物性能/設備	2
立地/交通アクセス	1
コスト(収支)/効率性	0
利用/利用総数	0
利用/推移	0

Ver.1.0

1

2. 各項目の見方

主な項目を抽出して記載しています。

■施設の概要

①用途分類	小金井市公共施設等総合管理計画で扱う施設分類に基づいています。 大分類、中分類、細分類の階層で分類しています。
②施設配置状況	「複合施設名」とは、同一建物内に、異なる用途分類の施設がある場合に、その施設を示しています。
③建物棟数、延床面積	建物棟数は、施設を構成する建物の棟数です。1棟にみえる建物でも複数の棟からなっているものもあります。また、倉庫などの建物も棟数に含んでいます。 延床面積は、施設が占有する床面積の合計です。1棟に複数の施設がある（複合施設）の場合は、建物全体の面積のうちその施設が占める部分となります。
④耐用年数	建物が通常の使用に耐えられる年数。耐用年数を満了している場合、一般的には老朽化がかなり進行していると考えられますが、実際に使用不能な状態にあるとは限りません。
⑤LED 対応状況 他	アスベスト、PCB、LED等の対応状況を指します。

■コスト関連情報

⑥運営収入、運営支出、収支	金額は、千円単位で表記しています（ただし、「単位あたりの収支」は、施設の延床面積1㎡当たりの収支として、「円/㎡」で表しています）。 千円未満は四捨五入しています。また、四捨五入の関係で、表中の合計金額は、表記上の数値の合計と合致しない場合もあります。
⑦中分類平均	用途分類における中分類が同一の施設での平均値です（表中の最新年度分）。 収支が計上されない施設も1施設として平均値算出の計算に含んでいます。 「単位あたりの収支」では延床面積が「0」の施設は除いた平均となっています。
⑧運営収入及び運営支出の折れ線グラフ	縦軸の単位は（円）です。表は千円単位のため、四捨五入の関係で、表中では「0」と表示されている場合でもグラフには千円未満の数値が表示されている場合があります。 値が「0」又は「0」近くで推移している場合などは、軸の目盛間隔が適切に表示されない場合があります（例：「0,1,1」など）。

■利用関連情報

⑨中分類平均	①の用途分類における中分類が同一の施設での平均値です（表中の最新年度分）。利用人数又は利用件数が計上されない施設は平均値算出の計算に含まれていません（0人、0件の場合は含まれています）。
⑩利用の推移の折れ線グラフ	年間利用人数（単位：人）又は年間利用件数（単位：件）の推移を示します。利用状況が「0」又は「0」近くで推移している場合などは、軸の目盛間隔が適切に表示されない場合があります。

■施設評価

⑪評価基準

次の評価基準に基づきます。

大項目	細項目	基本的な考え方	指標	評価基準			備考
				優 3	標準 2	劣 1	
建物性能	経過年数	耐用年数の満了度合い	耐用年数	0.5未満	0.5～1.0未満	1.0以上	例：耐用年数50年で経過年数25年の場合 →0.5
	設備	耐震化を中心に評価（バリアフリーを加味）	耐震化状況 ＋ バリアフリー	耐震化済み ＋ バリアフリー	耐震化済み	耐震化未了 又は 旧耐震で耐震診断未実施	
利用	利用総数	市全体の1年当たり利用数平均値との比較	利用総数	平均より上	平均並み	平均より下	令和2年度市全体の1年当たり平均値 【利用人数】14,418人 【利用件数】14,905件
	推移	最新年度と前年度の比較	利用総数の増減率	増加	前年並み	減少	
コスト（収支）	効率性	同種類施設の平均値との比較	運営支出 ÷ 延床面積	平均より上	平均並み	平均より下	
立地	交通アクセス	鉄道駅距離からの距離で比較	駅からの距離	500m内	500m～1km内	1km超	

（注）値が無い場合は、各指標のランクは「0」、又は「未評価（ランクなし）」となっています。